

湯浅広川消防組合消防本部

湯浅広川消防組合消防署

地域防災センター



平成27年4月吉日

ごあいさつ



湯浅広川消防組合 管理者 上山章善

このたび、かねてより移転・建築を進めてまいりました新消防庁舎がここに落成いたしましたことは、湯浅町、広川町両町民の皆様をはじめ関係各位のご理解とご協力の賜と、心より厚くお礼申し上げます。

旧庁舎は老朽化に加え、職員の消防訓練や自主防災組織の研修場所等の確保が困難であり、さらに南海トラフを起因とする巨大地震モデル検討会では津波浸水想定区域内で、最大1メートルの浸水被害が予想されていました。

これに対し新消防庁舎は、耐震構造で、延べ面積1,586㎡の広さを有し、施設面では、より迅速な出場が出来るよう、災害発生場所を瞬時に把握できる発信地表示システムを導入しました。自主防災組織の研修室や災害用備蓄倉庫と大災害時の燃料補給等も考慮して、自家給油取扱所を完備いたしました。

今後、新庁舎の開庁を機に、「安心・安全のまちづくり」の実現に向けてより一層消防防災体制の充実強化を図ってまいりますので、引き続き特段のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



玄関



車庫



事務室



研修室



通信指令室



仮眠室



出動準備室



自家給油取扱所



訓練塔

庁舎の概要

名 称	湯浅広川消防組合消防本部・湯浅広川消防組合消防署 地域防災センター	
所在地	和歌山県有田郡湯浅町大字青木670番地	
敷地面積	3932.88㎡	
消防庁舎	鉄筋コンクリート造り2階建	延べ面積1230.13㎡
車庫・備蓄倉庫	鉄骨造り平屋建	延べ面積 356.63㎡
主訓練塔	鉄骨造り5階建	延べ面積 162.25㎡
補助訓練塔	鉄骨造り2階建	延べ面積 36㎡
簡易消防指令台	西日本電信電話株式会社	
自家給油取扱所	10kl 地下タンク (ガソリン6,000ℓ、軽油4,000ℓ)	
設計・工事監理	株式会社 岡本設計	
工事施工	中平建設株式会社	
総事業費	739,090,617円	
工 期	平成26年2月着工	平成27年4月竣工

